

第6回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和7年3月2日(日) 16:30～16:50
場所 県庁12階 特別会議室 災害対策本部総務班

(16時30分開会)

【災害対策本部】

防災関係機関及びリエゾンの紹介

【盛岡地方气象台】

大船渡市赤崎町付近の林野火災に係る気象解説について（資料を基に説明）

【防災課総括課長】

これまでの被害及び対応状況等について 3月1日15時現在の状況報告（資料を基に説明）

【保健福祉部長】

大船渡市赤崎町林野火災に伴う保健福祉部関係の対応状況等について（資料を基に説明）

【県土整備部】

大船渡林野火災による県土整備部関係対応状況等について（資料を基に説明）

【総務省消防庁】

陸上部隊については、民家に被害が及ばないことを第一に、状況に応じて部隊の配置を見直しながら消火活動を行っております。航空部隊は自衛隊へりと役割分担をしつつ、山側の消火活動を行っております。緊急消防援助隊については、昨日北海道、神奈川県、群馬県、埼玉県に対し追加の出動要請を行い、活動規模を拡充して対応に当たっております。

引き続き、24時間体制で対応にあたり、一刻も早い鎮圧、鎮火に向けて全力を挙げて対応してまいります。

【陸上自衛隊岩手駐屯地】

大型ヘリ6機をもって、昨日より29回、14万5千リットル多い、164回、82万リットルの散水を実施しました。実施場所については、新たに出火した場所に空中消火を実施しました。

明日についても、同じく6機体制で消火活動を実施します。

【東北総合通信局】

携帯電話の通信サービスについて、合足地区や綾里地区の通信に支障が出ており、消防活動の連絡に支障が生じていたことから、合足地区を優先して本日午前中までに仮復旧をしております。

引き続き、綾里地区の復旧や、避難所等における通信環境の確保に向けて、関係機関と連携、協力しながら取り組んでまいります。

【達増本部長（知事）】

乾燥と風が続き、延焼面積も広がってはいますが、緊急消防援助隊、そして陸上自衛隊で、今日本で考えられる最大級の体制で活動していただいております。更に活動を拡大したり、体制を強化したりしていただいております。改めて御礼を申し上げたいと思います。

赤崎地区の建物の多いところや、綾里地区の中心部を守っていただいていることを大変心強く思います。

そして、現場の通信確保も非常に重要でありますので、東北総合通信局及び通信サービス提供会社の皆様にはよろしく願いいたしたいと思います。

延焼の拡大により避難者の方の数も増えており、また、避難生活の長期化もあって、きめ細かくしっかり支援をしてかなければならないと思います。県社協、大船渡市社協とともに災害ボランティアセンターの体制ができており、炊き出しやペットの世話をする団体による支援なども入っていると聞いています。

医療専門家の支援などが典型であります。実績があつて必要とされ、専門的な支援が期待できるような支援が広く避難所を支えていただくようにしていく局面だと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

そして企業活動への影響が広がっているという報告もありました。週明けからまた、経済活動が始まることとなりますが、その動きにもきちんと対応していきましょう。

乾燥と風、特に乾燥している状態が続き、更に今後も続くということで、県民の皆様には火の取扱いに十分注意いただきたいと思います。この2月は異常な乾燥ですが、さらに3月も乾燥が続くということで、沿岸の皆様はもちろんのこと、内陸の皆様も火の取扱いには注意していただくようお願いいたします。

(16時50分 閉会)

※ 第7回本部員会議は3月3日16時30分に開催する。